

臨時農業生産情報

(雷と突風に対する技術対策)

平成30年6月7日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台発表（平成30年6月7日16時29分）の「雷と突風に関する青森県気象情報 第1号」によると、青森県では、8日昼過ぎから夜遅くにかけて、大気の状態が非常に不安定となり、積乱雲が発生し、雷の発生するところがある見込みです。落雷や竜巻などの激しい突風、ひょう、急な強い雨に注意してください。

今後、強風等による農作物への影響が懸念されますので、気象情報に十分注意し、次の点に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 共通事項

降ひょうの被害を受けた場合は、病気が発生しやすくなるので、農薬使用基準を確認のうえ防除する。

2 りんご等果樹

- (1) おうとうの雨よけ施設やぶどうのハウス施設、樹棚などの破損・倒壊を防ぐため、マイカ線等の締め直しや支柱等による補強を行う。
- (2) りんごのおい化樹や幼木は、支柱への結束状況を点検し、ゆるんでいる場合は再度結束する。

3 畑作・野菜・花き

- (1) ビニールハウスやトンネルでは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設の点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) マルチ資材は、飛散しないよう土でしっかり固定する。
- (3) 施設周辺やほ場に排水溝を設け、排水対策に努める。

4 水 稲

4～5cm程度の適水位を維持しながら排水できるよう、ほ場の排水口で調節するとともに、排水路の点検・整備を徹底する。

5 畜 産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、ブルーシート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。

6 農地・農業用施設

- (1) ため池は、貯水位が高い場合には放流して水位を十分に低下させておくとともに、洪水吐、水門等を点検し、通水の阻害となる土砂、ゴミや流木等の除去に努める。
- (2) 水路は、水門が適正に閉じているあるいは開いていることを確認し、通水の阻害となる土砂、ゴミや流木等の除去に努める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(水稲) 農産園芸課稲作振興グループ 鈴木主幹 (畑作・野菜、花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 海老名主幹 (りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ 太田技師 (畜産) 畜産課経営支援グループ 鹿内技師 (農地・農道・水路) 農村整備課防災・積算グループ 大里主幹
電話番号	(水稲) 直通 017-734-9480、内線 5074 (畑作・野菜、花き) 直通 017-734-9481、内線 5077 (りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5094 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4817 (農地・農道・水路) 直通 017-734-9556、内線 4892
報道監	農林水産部 石戸谷農商工連携推進監 内線 4966

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。